

日本バスケットボール協会 コーチング指針

「JBAコーチング指針」は、日本バスケットボール協会に関わるすべてのコーチを対象とした、日本におけるバスケットボール指導の「柱となる指導目標」です。具体的には、国際競技力向上を常に視野におきつつ、安心・安全を最優先しながら、プレーヤーの主体性を重視し、ゲームの質や技能向上を促進するための指導のあり方を明らかにしたものです。日本バスケットボール協会のコーチは、この「JBAコーチング指針」に基づいてコーチングを展開するようにしてください。

- 1 バスケットボールが大好きなプレーヤーを育てよう
- 2 バスケットボールという競技を楽しむことができるプレーヤーを育てよう
- 3 バスケットボールをプレーすることに誇りを持つことができるプレーヤーを育てよう
- 4 バスケットボールに関わる全ての人々を尊重できるプレーヤーを育てよう
- 5 フェアプレーの精神を理解し、あらゆる面で公正・公平な行動を心がけるプレーヤーを育てよう
- 6 主体的にバスケットボールに取り組み、自ら考え、判断することができるプレーヤーを育てよう
- 7 失敗を恐れず、自ら挑戦し、工夫し、努力することができるプレーヤーを育てよう
- 8 自らの考えを伝え、他者の言葉に耳を傾けられるプレーヤーを育てよう
- 9 バスケットボールを通じてより善い人生を生きることができるプレーヤーを育てよう